

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	30 事務用品の購入管理事業		
担当課	総務課	担当係	庶務係
現状と課題	単価契約や一部事務用品において共同購入することにより経費の削減に努めているが、更なる経費の削減に努める必要がある。		
取組内容（見直し概要）	引き続き、単価契約や共同購入を推進し、各担当課においては事務用品の管理を徹底し、経費の削減に努める。事務用品の一括購入・一括管理について、効率的な方法を研究する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	実施	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	31 有料道路等使用料		
担当課	総務課	担当係	庶務係
現状と課題	有料道路等使用料が年々増加傾向にある。安い高速道路の使用を控え、更なる経費の節減に努める必要がある。		
取組内容（見直し概要）	1人の場合高速バス利用や車の乗り合わせを徹底する。また、高速道路使用に関する取扱いを明確にする。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	見直し	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	32 公用車維持管理事業		
担当課	総務課	担当係	庶務係
現状と課題	県内町村と比較して車両台数が多いが、分庁方式や新規事業等により増車があり、大きく削減することは難しい状況にある。		
取組内容（見直し概要）	個人車両の使用規定を明確にしながら、具体的に車両を減らす検討を行う。各課1台程度減らすことを想定し、検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	33 選挙経費		
担当課	総務課	担当係	庶務係
現状と課題	小規模投票所の統廃合や投票所交付金の削減等により経費を削減する必要があるが、有権者の投票しやすい環境整備と選挙の正確な執行の観点から慎重な判断が必要である。		
取組内容（見直し概要）	投票所交付金を1人当たり500円減額する。投票所の統廃合については自治区の再編等にあわせて検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	見直し	
	30	検討	
	31	検討	
	32	見直し	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	34 消防団活動事業		
担当課	総務課	担当係	庶務係
現状と課題	消防団員数は減少傾向にあり、1人あたりの負担が大きくなっている。また、分団に所属する人数に差があるため、団員の負担に格差が生じている。		
取組内容（見直し概要）	消防団内部での検討を進め、費用弁償や出動手当の見直しを検討する。分団の再編については、区の再編等にあわせ、平成32年度までに見直しを検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	見直し	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	35 印刷機維持管理事業		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	コピー料金が増大傾向にあるため、より一層の経費削減に努める必要がある。		
取組内容（見直し概要）	裏紙の利用、印刷機の利用、集約印刷等を徹底することにより、コスト削減に努める。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	実施	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	36 町有自動車等車両保険		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	自治体によっては保険に加入していない事例があるため、保険に加入しないことで経費の削減につながるが、万が一の場合を想定し、保険加入は継続せざるを得ない。		
取組内容（見直し概要）	車両数を減らし保険料を下げることで、対物補償を1000万円に拡充する。対物補償を無制限にすることを検討する。職員に対する安全運転の徹底を図る。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	実施	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	37 街灯管理事業		
担当課	総務課	担当係	管財係
現状と課題	施策により推進してきた事業であるが、街灯数は地区要望による設置で増加の一途である。同時に電気代は全て町負担であるため電気代も高騰の一途である。他市町村と比較すると電気代が全て町負担であるところは少ないため、街灯数及び電気代削減の検討が必要である。		
取組内容（見直し概要）	街灯設置に関する基準を見直し、集落間の街灯数は減らす方向で検討していく。また、必要な街灯はLED化することで電気代の削減に努める。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	見直し	
	29	見直し	
	30	見直し	
	31	見直し	
	32	見直し	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	38 基幹系システムの管理・運用業務事業		
担当課	総務課	担当係	企画係
現状と課題	基幹系システムに係る経費が高止まりの状態である。さらに、平成28年1月にマイナンバー制度が実施されると、それに伴う大規模な改修費用が発生することになる。		
取組内容（見直し概要）	経費の削減及び業務の標準化を推進するため、県自治振興組合で進めるシステム共同化に参加する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	参加	
	27	参加	
	28	参加	
	29	参加	
	30	参加	
	31	参加	
	32	参加	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	39 塚芥処理事業		
担当課	住民税務課	担当係	生活環境係
現状と課題	可燃ゴミは1kgあたり48円（税抜）の焼却・灰の埋め立てコストがかかっている。1人当たりの排出量・処理量が増加の一途をたどっている中、ゴミの排出量削減とこれら処理費用に係るコスト削減が課題である。		
取組内容（見直し概要）	ゴミの減量化は喫緊の課題である。組成調査等を継続しながらゴミ削減の方法を積極的に検討する。現在の清掃センターの運営については、費用対効果を見ながら検討していく。ゴミ袋料金の値上げを検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	見直し	
	29	見直し	
	30	見直し	
	31	見直し	
	32	見直し	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	40 手話通訳者派遣事業		
担当課	健康福祉課	担当係	福祉係
現状と課題	手話は「言語」であるが、町内に手話通訳者が1名しかおらず、利用者等の偏りが出ており、公平性が高いとは言えない。派遣時間は主に日中が多く、特殊な業務であるため手話通訳者の確保が課題である。		
取組内容（見直し概要）	利用者負担の徴収について、事例研究を進め、県と相談しながら検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	41 長期介護者療養手当（重度障がい者）支給事業		
担当課	健康福祉課	担当係	福祉係
現状と課題	重度障がい者への経済的支援は、他に特別障害者手当（県支給）もあるため、重複した本事業については、見直しの必要がある。		
取組内容（見直し概要）	制度を積極的に利用し、支援体制を充実させることで、本事業は廃止する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	平成25年度に廃止済	
	27		
	28		
	29		
	30		
	31		
	32		
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	42 盲導犬等飼育育成事業		
担当課	健康福祉課	担当係	福祉係
現状と課題	飼育代は個人負担であり、餌代や犬の医療費等高額になるため有益な事業であるが、廃止している自治体や実施していない自治体もあるため、財政事情から検討する余地はある。		
取組内容（見直し概要）	所得制限を設ける。平成27年度から段階的に削減し、平成32年度から年額36,000円とする。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	見直し	
	29	見直し	
	30	見直し	
	31	見直し	
	32	見直し	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	43 福祉医療費支給事業（単独）		
担当課	健康福祉課	担当係	福祉係
現状と課題	対象者の拡大、医療費の増加により、福祉医療費は増加の一途となっている。一旦拡大すると縮小することは難しいが、一部対象者について、見直しの必要がある。		
取組内容（見直し概要）	18歳までは拡大する。一方、町単独の母子・父子・寡婦及び精神については一部廃止を含め見直しを行う。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	見直し	
	29	見直し	
	30	見直し	
	31	見直し	
	32	見直し	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	44 敬老事業（敬老訪問）		
担当課	健康福祉課	担当係	高齢者係
現状と課題	高齢者の生きがい対策事業ですが、日本人の平均寿命が男女ともに80歳を越えている中で対象者の見直しが必要である。		
取組内容（見直し概要）	平成25年度より77歳は廃止しているため、88歳及び99歳以上は当面継続する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	実施	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	45 敬老事業（地区敬老事業）		
担当課	健康福祉課	担当係	高齢者係
現状と課題	区又は分館等地域が主体になる地区と、高齢者クラブが主体となる地区とそれぞれある。継続して地区が主体的に担う敬老事業実施を求めていく必要がある。		
取組内容（見直し概要）	地区集会施設開催1,500円/人、町指定店開催2,500円/人を平成26年度から一律2,000円/人とする。また、町内どこの飲食店等でも開催可とする。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	見直し	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	46 介護者手当支給事業		
担当課	健康福祉課	担当係	高齢者係
現状と課題	在宅介護を推進していくために有益な事業であるが、支給額は県内最高であることを踏まえ、減額の余地はあると思われる。		
取組内容（見直し概要）	事業は継続し、平成27年度から月額14,000円とし、その後段階的な減額を検討していく。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	47 在宅サービス利用者負担補助事業（単独）		
担当課	健康福祉課	担当係	高齢者係
現状と課題	低所得者層に対する事業であるが、すでに介護保険制度下で「高額介護サービス」「高額医療合算介護サービス費」が給付されており、軽減の必要性を検討する時期に来ている。		
取組内容（見直し概要）	平成27年度から事業は廃止とし、低所得者層に対しては社会福祉法人等による助成事業（県補助）を活用する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	廃止	
	28		
	29		
	30		
	31		
	32		
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	48 配食サービス事業		
担当課	健康福祉課	担当係	高齢者係
現状と課題	事業自体は非常に大切で継続していくべきであるが、コストや事業効率の観点から委託方法の改善が必要である。		
取組内容（見直し概要）	経費削減と事務の効率化に向けて、住民ニーズと高齢者の安否確認を主眼に置いた委託方法に改正する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討・見直し	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	49 軽度生活支援事業（粗大ゴミ収集）		
担当課	健康福祉課	担当係	高齢者係
現状と課題	粗大ゴミの搬入は原則個人となっているため、運転のできない高齢者や障がい者にとっては必要な支援ではあるが、利用者の減少や限定的であること、費用負担の公平性の観点から検討する必要がある。		
取組内容（見直し概要）	平成27年度から町事業としては廃止し、シルバー人材センターが窓口になることを検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	廃止	
	28		
	29		
	30		
	31		
	32		
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	50 高齢者移送サービス		
担当課	健康福祉課	担当係	高齢者係
現状と課題	現在、町が認可を取り町社会福祉協議会に委託しているが、こういったケースは少なく多くは社会福祉協議会が認可を取得しサービスを提供している。事務や事業の効率化を考え、事業の実施方法を見直す必要がある。		
取組内容（見直し概要）	町社会福祉協議会が事業認可を平成26年度中に取得する。運営経費の助成については、原則行わない。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	見直し・実施	
	27		
	28		
	29		
	30		
	31		
	32		
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	51 予防接種事業		
担当課	健康福祉課	担当係	健康づくり係
現状と課題	医療費の削減につながるため重要な事業であるが、接種勧奨の疾病の拡大に伴い、今後接種費用と事務量の増加が見込まれるので、一部予防接種について個人負担金の導入を検討する。		
取組内容（見直し概要）	定期のインフルエンザ予防接種は、平成25年度から自己負担を500円増額したので、しばらくは現状維持とする。風疹の予防接種は、現行どおり継続する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	52 集団健康診査		
担当課	健康福祉課	担当係	健康づくり係
現状と課題	長期にわたる健診の未受診者対応と、健診後の精密検査の受診勧奨が課題である。また、本来「自分の健康は自分で守る」という観点から、自己負担の見直しが課題である。		
取組内容（見直し概要）	75歳以上の方の自己負担を1,000円とする。事業主健診対象者とその被扶養者は自己負担を4,500円とする。骨密度他3検査をオプションとし、自己負担を検討する。また、各戸訪問による受診勧奨を行う。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	53 町民ドック		
担当課	健康福祉課	担当係	健康づくり係
現状と課題	長期にわたる健診の未受診者対応と、健診後の精密検査の受診勧奨が課題である。また、本来「自分の健康は自分で守る」という観点から、自己負担の見直しが課題である。		
取組内容（見直し概要）	自己負担1万円あるいは2万円といった定額制から、町補助金を定額で毎年度交付する方式とする。その金額については、1万円とする。また、各戸訪問による受診勧奨を行う。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	54 施設検診		
担当課	健康福祉課	担当係	健康づくり係
現状と課題	施設検診の実施により受診率が向上した。受け易さと75歳以上の方が人間ドック並の受診ができることが、住民ニーズとあっている。ただし、75歳以上の方が胃カメラをセットした場合、町負担が人間ドック並となるため、自己負担の見直しが必要である。		
取組内容（見直し概要）	全年齢で自己負担を2,000円とする。事業主健診対象者等は今までと同様として若い世代の受診を推進する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	55 胃がん検診		
担当課	健康福祉課	担当係	健康づくり係
現状と課題	町は医療機関の協力のもと胃カメラを推奨してきており町民ドックの検査でも行われているが、平成26年度から佐久総合病院本院では、ドック受診者全員に胃カメラ検査は実施できず、X線バリウム検査が導入される。		
取組内容（見直し概要）	胃カメラ検査の個人負担金現行5,000円を8,000円とする。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	56 学童クラブ運営事業		
担当課	こども課	担当係	こども支援係
現状と課題	家庭状況が多様化し、児童の放課後等の過ごし方も変化しているため、それに対応したサービスを指導員の質の向上とあわせ提供していく必要がある。また、利用形態が異なるため、利用者負担の見直しが必要である。		
取組内容（見直し概要）	平成27年度4月から中央クラブとしらかば広場の2箇所で運営する。学童クラブの将来のあり方については今後検討する。児童館設置を検討する。利用者負担を見直し、増額する方向で検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	57 広域入所費		
担当課	こども課	担当係	保育園係
現状と課題	保護者の就労形態が多様化しているため必要な事業であるが、他市町村等に支払う委託料が増えていくことが財政上の課題である。		
取組内容（見直し概要）	保育士の質を高めていくとともに、保育時間を延長することを費用対効果の面からも検討しながら、広域入所者を減らすことを検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	58 森林造成事業		
担当課	産業振興課	担当係	林務係
現状と課題	町有林面積は多いため、主伐時期を迎えるまでにできる限り計画的に早期に間伐を行い大径木を育てる必要があるが、町有林の維持管理を行える知識と経験を有する職員の育成が課題である。		
取組内容（見直し概要）	町有林管理について、直営で継続すべきか、今後の方向性について指定管理を含めて検討を始め、平成31年度中を目途に結論を出す。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	見直し	
	32		
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	59 八千穂高原花木園・マレットゴルフ場施設管理事業		
担当課	産業振興課	担当係	商工観光係
現状と課題	自然園に隣接し、レンゲツツジの時期以外は利用者が少ない。また、古木になりつつある園内の整備が必要な時期となっている。経費等を考慮した事業転換を検討する時期にきている。		
取組内容（見直し概要）	平成26年度からの整備完了後、自然園と花木園を一体的に管理する方法を検討する。年間経費が明確になるような、予算・決算の方法を検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	見直し	
	29	見直し	
	30	見直し	
	31	見直し	
	32	見直し	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	60 古谷保養センター臼石荘運営事業		
担当課	産業振興課	担当係	商工観光係
現状と課題	指定管理委託料がここ数年上限の500万円のため、指定管理者の営業努力によりいかに減少できるかが課題である。		
取組内容（見直し概要）	現状どおりとし、平成30年度更新の際、民間に譲渡する方向を含め検討する。年間経費が明確になるような、予算・決算の方法を検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	見直し	
	31		
	32		
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	61 乙女の森バンガロー村施設管理事業		
担当課	産業振興課	担当係	商工観光係
現状と課題	予約受付と施設管理が別であり、スムーズな管理体制が取れていない。施設連携や受付業務、夜間対応等を考慮すると臼石荘指定管理者との委託業務が望ましい。施設が完成してから15年以上経過し、施設修繕と景観整備が必要になってくる。		
取組内容（見直し概要）	臼石荘との関連があるので現状どおりとし、平成30年度以降は、廃止を含めて検討する。年間経費が明確になるような、予算・決算の方法を検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	見直し	
	31		
	32		
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	62 八千穂レイク管理釣り場		
担当課	産業振興課	担当係	商工観光係
現状と課題	現在は、施設投資を除いた単年度収支は黒字である。周りの自然環境から逸脱しないよう環境を保持し、恵まれた環境を維持していくことが大切である。遊漁規則の見直しをしながら、営業していく。		
取組内容（見直し概要）	平成27年度中に八千穂高原エリアの費用対効果について調査する。その後調査結果を検証し、廃止や民間譲渡を含めて今後の方針性を検討する。年間経費が明確になるような、予算・決算の方法を検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	見直し	
	29		
	30		
	31		
	32		
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	63 駒出池キャンプ場		
担当課	産業振興課	担当係	商工観光係
現状と課題	全ての業務を役場職員が対応しているので、職員と臨時の分業化によりコストを削減する必要がある。		
取組内容（見直し概要）	平成27年度中に八千穂高原エリアの費用対効果について調査する。その後調査結果を検証し、廃止や民間譲渡を含めて今後の方針性を検討する。年間経費が明確になるような、予算・決算の方法を検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	見直し	
	29		
	30		
	31		
	32		
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	64 索道事業		
担当課	産業振興課	担当係	商工観光係
現状と課題	毎年3千万円以内の繰出金というルールではあるが、施設の老朽化・燃料費の高騰等により実際難しく、毎年3千万円以上の繰出金となっている。赤字を減少させることが第一の課題である。		
取組内容（見直し概要）	平成26年度中に専門の検討委員会を立ち上げ、廃止や民間譲渡を含めて今後の方向性を検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	見直し	
	29		
	30		
	31		
	32		
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	65 八千穂農水管理事業		
担当課	建設課	担当係	道水路係
現状と課題	現段階では、維持管理経費はそれほどかかっていないが、20年が経過し、経費を含め将来パイプライン等の改修費用が課題である。		
取組内容（見直し概要）	パイプライン等施設改修費用について、負担割合を明確化する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	検討	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	見直し	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	66 除融雪事業		
担当課	建設課	担当係	道水路係
現状と課題	近年の突発的な大雪、高齢化や人口減少による除雪路線の増加要望、地域の自助・共助の低下、請負業者の減少の懸念など、抱える課題は多い。		
取組内容（見直し概要）	現状どおり、集落内等地域で出来る範囲は、地元に除雪をお願いしていく。統合小中学校の開校により通学路が確定した段階で除雪路線を見直す。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	見直し	
	27	実施	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
備考	32	実施	

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	67 ホームステイ事業		
担当課	教育委員会	担当係	学校教育係
現状と課題	国際理解教育の一環である事業であり人材育成として重要な事業であるが、相互交流などの継続性などが課題となっている。統合小中学校の開校にあたり英語教育は重要な柱となるため、見直しの必要がある。		
取組内容（見直し概要）	本事業は平成27年度から廃止し、英語教育を重点に置き、より多くの生徒が学習の機会を得られるような事業に移行する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	廃止	
	28		
	29		
	30		
	31		
備考	32		

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	68 小学校・中学校教育振興事業（演奏・演劇鑑賞会、スキー教室等）		
担当課	教育委員会	担当係	学校教育係
現状と課題	教育の充実、キャリア教育として、地域スポーツの継承など必要性の高い事業であるが、費用負担に違いがある。		
取組内容（見直し概要）	スキー教室について、個人負担金の導入を検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	69 コンサート・演劇・講演活動		
担当課	教育委員会	担当係	生涯学習係
現状と課題	芸術に触れる機会を増やし、生涯学習や芸術活動の活性化のため大切な事業であるが、費用負担に違いがある。		
取組内容（見直し概要）	文化講演会は無料とし、その他の催しは平成27年度から有料化する。料金については、一定の基準を設ける。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	70 宮田三郎木版画事業		
担当課	教育委員会	担当係	生涯学習係
現状と課題	様々なテーマで木版画展を開催しているが、展示場所や活用方法の検討などを行い、マンネリ化を防ぐ工夫が必要である。		
取組内容（見直し概要）	現状どおりとし、謝礼の減額を検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	71 図書館運営事業		
担当課	教育委員会	担当係	生涯学習係
現状と課題	公共図書館として利用者の要望に応え得る為に、どこまで資料経費を減額できるのか難しい。利用者のリクエストに全て応えられなくなる可能性もあり、町の図書館としての特徴・魅力が薄くなることで利用者の減につながる懸念がある。「図書館の運営方針」を明確にし、特徴・魅力作りを考慮する必要がある。		
取組内容（見直し概要）	図書購入費について平成24年度から平成32年度まで段階的に総額50万円を減額する。図書館車は平成27年度から1台減とする。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	見直し	
	27	見直し	
	28	見直し	
	29	見直し	
	30	見直し	
	31	見直し	
	32	見直し	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	72 スポーツ推進委員会		
担当課	教育委員会	担当係	生涯学習係
現状と課題	各種教室等を通じて町民にスポーツの普及と健康増進を図る重要な事業であるが、会議・事業への出席委員に偏りがあり、現在15人という委員の数について、見直しの余地がある。		
取組内容（見直し概要）	平成26年度中に、スポーツ推進委員の適正な数を検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	73 スポーツ少年団		
担当課	教育委員会	担当係	生涯学習係
現状と課題	団員の減少と小中学校の統合を踏まえ、旧佐久町と旧八千穂村にあるクラブの統合を検討しなければならない。		
取組内容（見直し概要）	補助金は現状維持とし、学校統合にあわせ平成27年度から1種目1団とすることを検討する。さくほ少年野球大会は、平成27年度以降継続するか検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	74 老人保健施設事業		
担当課	老人保健施設	担当係	老人保健施設係
現状と課題	利用者が北館50名南館30名に分散しており、施設管理、職員配置、経費などの点で効率が悪い。		
取組内容（見直し概要）	平成27年度からの介護保険第6期計画の中で、南館にある30床を廃止し、北館に8床増やし全体で58床まで減らす。その後経営状況を見ながら指定管理や民間への譲渡について、医福連絡会を中心に検討する。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	検討	
	27	見直し	
	28	検討	
	29	検討	
	30	検討	
	31	検討	
	32	検討	
備考			

【財政運営の健全化】歳出の見直しを行う

活動計画	75 病院事業		
担当課	千曲病院	担当係	
現状と課題	佐久総合病院の再構築により大きく変わる佐久地域の中で、療養病床の転換も視野にいれ、築35年を迎える病院の施設面での充実とともに、良質な医療行為の提供や、今後の在宅重視施策に向けた医師の確保、さらには、健全経営に向けた繰出基準等の見直しを総合的に行っていく必要がある。		
取組内容（見直し概要）	病床を減らしていくが、一方では診療報酬向上に向けた取り組みを行うことで、健全経営を図り、町からの繰出金の削減に努める。今後の経営については、経営審議会を中心に検討を進める。		
目標	事業の選択と集中により経費の節減または合理化を図る。		
年次 計画	年度	計画	実施結果（進捗状況）
	26	見直し	
	27	見直し	
	28	実施	
	29	実施	
	30	実施	
	31	実施	
	32	実施	
備考			